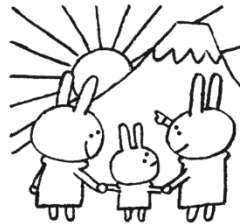


オレンジカフェ通信

12月・1月号

11月8日には天王星食が同時にみられるとてもめずらしい皆既月食がありました。月食中、月は太陽の赤い光に照らされ赤く神秘的でした。師走に入り、寒さが厳しくなってきましたが、空気が澄んで夜空がきれいに見えます。暖かい服装をして、冬の空を眺めてみるのもいいですね。

オレンジカフェ通信では、たくさんの人に認知症やその活動を知っていただけるよう紹介します。



オレンジカフェ

「オレンジカフェ」は、認知症や介護について学び、相談できる通いの場です。

興味のある人、介護者、当事者、リフレッシュしたい人、ぜひお出掛けください。

毎月第3火曜日 13:30~16:00
(警戒度3になると、15:00まで)

にこにこ甘楽 地域包括支援センター
出入り自由で、予約は必要ありません。

12月20日(火)

講話「今日からはじめる認知症予防」

群馬ヤクルト販売株式会社
管理栄養士 平賀友奈さん

令和5年1月17日(火)

NHKE テレ「ようこそ認知症の

世界へ拡大号」視聴

認知症当事者の思いを
体験しましょう。



10月のオレンジカフェ

10月18日(火) 図書館ら・ら・かんら
司書 三木さやかさんが「ブックトーク※」を行いました。

子どもから大人まで楽しめる絵本、「一本の線を引くと」や「おじいちゃんの手帳」を、参加者にわかりやすく読み聞かせしてくれました。その他下記の本の紹介がありました。

- ・認知症当事者の気持ちに寄りそえる本
「全員悪人」「認知症世界の歩き方」
- ・介護者や関係者のこころもちを軽くする本
「認知症の人の気持ちがよくわかる聞き方・話し方」「認知症介護の悩み引き出し52」など

※ブックトークとは、読み聞かせとは異なり、テーマに沿って何冊かの本を順に紹介し、一番のおすすめポイントを見せたり、聞かせたりして、本や読書への興味を持たせる方法です。



オレンジ文庫 本の紹介

「全員悪人」

著者 村井 理子

出版社 CCC メディアハウス

認知症当事者の目線が進む物語です。

身近な人がわからなくなり、悪人に見えてしまう。そして本当の悪人も近づいてきて……。自分自身も悪人と責めてしまうように……。

認知症の進行、家族の戸惑い以上に当事者の不安や苦しみをリアルに感じられる読みやすいお話です。最後の「全員悪人」の意味とは……？

希望の光が見えてきます！



認知機能チェックアプリ「ONSEI」

「ONSEI」は、その日の認知機能（年齢に関係なく日々変動しています）をチェックできます。認知症を診断するものではありません。血圧測定と同じように定期的に確認し、認知症予防に活用してください。



自身のスマートフォンに「ONSEI + 」の
アプリの登録もできますので、ご興味のある方は、お問い合わせください。



10月20日、町の取り組みがNHK 総合「おはよう日本」で紹介されました♪

前号は、甘楽町ホームページまたは QR コードからご確認ください♪



高齢者のよろず相談

甘楽町地域包括支援センター

67-5182 (直通)

〒370-2213

甘楽町大字白倉 1395 番地 1 にこにこ甘楽内
月～金(祝日・年末年始を除く) 8:30~17:15

